**仙台七夕花火祭**

仙台七夕まつりの前夜である8月5日、仙台市街地の空には花火が輝きます。花火祭は夕方の音楽演奏から始まり、約16,000発の花火が打ち上げられます。

花火は、広瀬川の西、青葉城址近くから打ち上げられます。広瀬川西岸沿いや、広瀬川東岸の西公園および広瀬通沿いに、観覧場所がいくつか設けられます。観覧場所を利用するには入場券が必要です。

この花火祭は、仙台七夕まつりの開催を告げるもので、1970年に始まりました。仙台七夕まつりは、17世紀から祝われている、3日間にわたる色鮮やかな夏の伝統行事です。